

- 問1 1874年に民撰議院設立の建白書が提出されてから、1890年に第1回帝国議会在開設されるまでの期間に起きた、日本の政党政治の始まりに関する出来事として適切なものはどれか。 (2019年 長崎県公立入試 類似)
1. フランスの自由主義思想の影響を受け、板垣退助を中心に日本初の政党である自由党が結成された。
 2. 政府の欧化政策に反対する士族たちが、西郷隆盛を指導者として西南戦争を起こした。
 3. イギリス流の議会政治を目指し、大隈重信を中心に立憲改進黨が結成された。
 4. 労働問題の解決を目指し、片山潜らが日本初の社会主義政党である社会民主党を結成した。
-
- 問2 1894年に起きた日清戦争の直接的なきっかけとなった出来事について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2018年 福島県公立入試 類似)
1. イギリスが清に対してアヘンの輸出を強行し、これに反発した清が日本に軍事援助を求めたこと。
 2. 豊臣秀吉が明の征服を目指して朝鮮へ軍を進め、それを阻止しようとした清の軍隊と衝突したこと。
 3. 朝鮮半島で減税や排外主義を掲げる甲午農民戦争が起き、その鎮圧のために日清両軍が朝鮮へ出兵したこと。
 4. ロシアが朝鮮半島の東らない港（不凍港）を求めて南下し、日本と清が共同でこれに抗議したこと。
-
- 問3 明治時代の産業革命により、日本の貿易構造は大きく変化しました。国内で機械による綿糸の生産が急増した際、原料である綿花の輸入量が増加した背景と仕組みについて、最も適切な説明はどれか。 (2022年 静岡県公立入試 類似)
1. 政府が地租改正によって農民の棉花栽培を禁止し、すべての原料を海外からの輸入に頼る政策をとったため。
 2. 紡績業において大規模な工場での機械生産が普及し、原料となる棉花の需要が国内での供給能力を大きく上回ったため。
 3. 国内の製糸業が衰退したことで、余った労働力を活用するために安価な外国産棉花を輸入して加工貿易を始めたため。
 4. 鉄道網の整備により内陸部への輸送が容易になったため、重工業の原料として棉花が大量に消費されるようになったため。
-
- 問4 三国干渉において、ロシア、ドイツ、フランスが日本に対して遼東半島の返還を求めた主な理由として、当時の国際情勢から考えて最も適切な説明はどれですか。 (2024年 島根県公立入試 類似)
1. 下関条約の内容が、それ以前に結ばれていた日露親条約に違反していたため
 2. 日本が大陸進出を抑え、自国が中国における権益を拡大する妨げにならないようにするため
 3. 日本が賠償金を取りすぎることで、清の経済が破綻することを防ぐため
 4. 日本とイギリスが同盟を結び、東アジアの軍事バランスが崩れることを恐れたため
-
- 問5 18世紀後半にイギリスで始まった産業革命と、その後の交通手段の変化について述べた文として、背景や影響を正しく説明しているものはどれですか。 (2024年 茨城県公立入試 類似)
1. ポルトガルやスペインによるアメリカ大陸到達に対抗するため、イギリス政府が国策として蒸気機関を軍事利用した。
 2. 大航海時代の到来によって帆船の技術が極限まで高まり、化石燃料を使用しない環境に優しい輸送網が完成した。
 3. シルクロードを経由した絹の輸入が急増したため、内陸部での運搬を効率化させる目的で蒸気機関車が発明された。
 4. 蒸気機関の改良が動力源に革命をもたらし、蒸気機関車の実用化によって陸上輸送の速度と量が劇的に向上した。
-
- 問6 明治時代の生活の変化を描いた資料において、庶民の間に広まった新しい食習慣と、それまでの行灯（あんどん）に代わって天井や柱に設置されるようになった照明器具の組み合わせとして、適切なものはどれですか。 (2022年 広島県公立入試 類似)
1. すき焼きと囲炉裏
 2. 刺身とろうそく
 3. 蕎麦とガス灯
 4. 牛鍋とランプ
-
- 問7 1872年、明治政府は欧米の進んだ技術を導入して日本の近代化を推し進めるため、群馬県に官営模範工場を建設しました。この工場の名称と、当時の政府が産業を育てるために行った政策の名称の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2016年 和歌山県公立入試 類似)
1. 富岡製糸場と文明開化
 2. 八幡製鉄所と殖産興業
 3. 八幡製鉄所と文明開化
 4. 富岡製糸場と殖産興業
-
- 問8 明治時代、政府は近代国家の基盤を整えるために新たな通信手段を確立しました。江戸時代まで行われていた「飛脚」に代わり、全国どこでも一定の料金で信書を送ることができるようになったこの制度の名称を答えなさい。 (2024年 奈良県公立入試 類似)
1. 電信事業
 2. 電話通話
 3. 郵便制度
 4. ラジオ放送
-
- 問9 1889年2月11日に発布された日本初の近代憲法である大日本帝国憲法は、天皇が主権者として国民に授けるという形式で制定されました。このような形式の憲法を何と呼びますか。 (2024年 長崎県公立入試 類似)
1. 成文憲法
 2. 平和憲法
 3. 民定憲法
 4. 欽定憲法
-
- 問10 自由民権運動の中で結成された「自由党」や、その後に発布された「大日本帝国憲法」に関連する記述として、当時の背景や内容を正しく説明しているものはどれですか。 (2020年 岐阜県公立入試 類似)
1. 治安維持法によって運動が厳しく取り締まれ、政党結成の動きは完全に阻止された。
 2. 25歳以上のすべての男子に選挙権を与える普通選挙法の制定が運動の最大目的であった。
 3. 大日本帝国憲法は、主権が国民にあることを明記し、議会の権限を天皇より上位に置いた。
 4. 藩閥政治を批判し、国民が選んだ議員による議会の開設を求めて運動が展開された。
-
- 問11 19世紀末の清において、「扶清滅洋（清を助け、西洋を滅ぼす）」のスローガンを掲げた民衆が、キリスト教の布教や列強の進出に反対して北京の公使館を包囲した事件を何といいますか。 (2017年 静岡県公立入試 類似)
1. 辛亥革命
 2. 太平天国の乱
 3. 義和団事件
 4. 五・四運動
-
- 問12 日本の近代史において、1911年に達成された不平等条約の改正内容とその背景について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 徳島県公立入試 類似)
1. 岩倉具視を代表とする使節団が欧米を訪問した際に、イギリスとの間で関税自主権の回復に合意した。
 2. 外務大臣の陸奥宗光が、ノルマントン号事件をきっかけに領事裁判権の撤廃を認めた。
 3. ポーツマス条約の締結と同時に、アメリカとの間で領事裁判権の撤廃と関税自主権の回復が同時に行われた。
 4. 外務大臣の小村寿太郎が、関税に関する自主的な決定権を回復し、不平等条約を完全に解消した。
-
- 問13 明治時代の日本の産業発展について述べた文章において、蘭から作られるある製品の輸出額が非常に大きく、その国内輸送を支えるために鉄道網が整備されたことが説明されています。この製品と、それによって得られた経済的効果の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2017年 岡山県公立入試 類似)
1. 製品は石炭であり、獲得した外貨は北海道の開拓費用のみに使用され、本州の鉄道網には関係しなかった。
 2. 製品は綿糸であり、獲得した外貨は幕府が残した対外債務の返済にのみ充てられた。
 3. 製品は茶であり、獲得した外貨はすべて米の輸入費用に充てられたため、工業化には寄与しなかった。
 4. 製品は生糸であり、獲得した外貨は鉄道建設や近代的な産業の育成に活用された。